年 月 日

**解体等工事に係る事前調査説明書面**

発注者 住所

氏名（法人にあっては名称及びその代表者の氏名） 様

元請業者 住所

氏名

（法人にあっては、名称及びその代表者の氏名）

電話番号

大気汚染防止法第18条の15第１項に基づき、解体等工事に係る石綿使用の有無に関する事前調査結果について下記のとおり説明します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 解体等工事の場所 | | （解体等工事の名称） | | |
| 解体等工事の概要 | | （工事内容） | | |
| 解体又は改造・補修着手年月日 | | 年 月 日 | 延床面積 | m2 |
| 解体等工事の種類 | | 解体 改造・補修 | 階数 | 階建 |
| 改造・補修の対象となる建築物等の部分 | |  | | |
| 建築物等の設置の工事に着手した年月日 | | 年 月 日 | | |
| 建築材料を設置した年月日 | | 年 月 日 | | |
| 建築物等の概要 | | □建築物  （ □耐火 □準耐火 □その他（ ））  （ □木造 □ＲＣ造 □Ｓ造 □その他（ ））  □その他工作物 | | |
| 事前調査を行った者及び当該者が登録規定に基づく講習を受講した講習実施機関の名称等 | | 氏名 | | |
| 講習実施機関の名称  （ □一般 □特定 □一戸建て等 □その他（ ）） | | |
| 調査を終了した年月日 | | 年 月 日 | | |
| 調査の方法 | | □書面 □目視 □分析 □その他（ ） （詳細は別紙１のとおり） | | |
| 分析による調査を行った箇所 | |  | | |
| 分析による調査を行った者の氏名及び所属する機関又は法人の名称 | |  | | |
| 調査の結果 | 特定建築材料の有無  （詳細は別紙１のとおり） | □石綿有又は石綿みなし有（詳細は別紙２のとおり）  □石綿無 | | |
| 破壊しないと調査できない場所であって、解体等が始まる前に確認できなかった場所 |  | | |
| 事前調査の掲示 | 設置予定年月日 | 年 月 日 | | |
| 設置場所 | 別紙 　のとおり | | |
| 大気汚染防止法に係る作業の実施の届出の要否 | | □要 □不要 | | |

備考 １ 建築材料の種類ごとに事前調査の方法、事前調査の結果及びその根拠を別紙１に示すこと。

２ 特定建築材料が有り、特定粉じん排出等作業に該当する場合は別紙２を添付すること。

３ 工事中に特定建築材料を見つけた場合、再度説明すること。

|  |
| --- |
| 元請業者からこの書面の説明を受けました。  発注者氏名（法人にあっては名称並びに説明を受けた者の職及び氏名）  　　　　　　　　　　年　　　月　　　日 |
| 発注者へこの書面の説明を行いました。  元請業者氏名（法人にあっては名称並びに説明を行った者の職及び氏名）  　　　　　　　　　　年　　　月　　　日 |

別紙１

事前調査の結果及びその根拠

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 建築材料の種類 | 事前調査の結果 | | | 特定建築材料に該当しない場合の判断の根拠 |
| 石綿有 | みなし | 石綿無 | ①目視　②設計図書等（④を除く。）  ③分析　④建築材料製造者による証明  ⑤建築材料の製造年月日 |
| 吹付け材 |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| 保温材 |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| 煙突断熱材 |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| 屋根用折版断熱材 |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| 耐火被覆材（吹付け材を除き、けい酸カルシウム板第２種を含む。） |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| 仕上塗材 |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| スレート波板 |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| スレートボード |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| 屋根用化粧スレート |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| けい酸カルシウム板第１種 |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| 押出成形セメント板 |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| パルプセメント板 |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| ビニル床タイル |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| 窯業系サイディング |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| 石膏ボード |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| ロックウール吸音天井板 |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |
| その他の材料 |  |  |  | ①　②　③　④　⑤ |

備考　１ 事前調査の結果及び特定建築材料に該当しない場合の事前調査の方法の欄は、解体等工事の対象となる建築物等に使用されている全ての建築材料について該当箇所に印を付すこと。

２ 事前調査の結果の欄は、大気汚染防止法施行規則第16条の５第２号の規定により解体等工事が特定工事に該当するものとみなして、大気汚染防止法及びこれに基づく命令中の特定工事に関する措置を講ずる場合についてはみなしの箇所に印を付すこと。

３ 特定建築材料に該当しない場合の事前調査の方法の欄は、該当する事前調査の方法が複数ある場合は、その全ての箇所に印を付すこと。

　　　４ 解体等工事の対象となる建築物等に使用されていない建築材料については、当該建築材料の種類の欄を二重線で消すこと。

別紙２

特定粉じん排出（石綿除去）等作業の概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特定粉じん排出等作業の種類 | | 大気汚染防止法施行規則別表第７  １の項 建築物の解体作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等を除去する作業（次項及び５の項を除く）  ２の項 建築物の解体作業のうち、石綿含有断熱材等を除去する作業（かき落とし、切断、又は破砕以外の方法で特定建築材料を除去するもの）（５の項を除く）  ３の項 建築物の解体等作業のうち、石綿含有仕上塗材を除去する作業（５の項を除く）  ４の項 建築物の解体等作業のうち、石綿含有成形板等を除去する作業（１から３の項、次項を除く）  ５の項 特定建築材料の事前除去が著しく困難な解体作業  ６の項 建築物の改造・補修作業のうち、吹付け石綿及び石綿含有断熱材等に係る作業 |
| 特定粉じん排出等作業の実施の期間 | | 自 年 月 日  至 年 月 日 |
| 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の部分における特定建築材料等の種類並びにその使用箇所及び使用面積 | | １　吹付け石綿 （ 、 m2）  ２　石綿を含有する保温材 （ 、 m2）  ３　石綿を含有する耐火被覆材 （ 、 m2）  ４　石綿を含有する断熱材 （ 、 m2）  ５　石綿を含有する仕上塗材 （ 、 m2）  ６ 石綿を含有する成形板等 （ 、 m2）  詳細は別紙　のとおり |
| 特定粉じん排出等作業の方法 | | 除去 ・囲い込み ・封じ込め ・ その他（ ） |
| 特定粉じん排出等作業の方法が法第18条の19 各号に掲げる措置を当該各号に定める方法により行うものでないときは、その理由 | |  |
| 特定粉じん排出等作業の対象となる建築物等の配置図及び付近の状況 | | 別紙 　のとおり |
| 特定粉じん排出等作業の工程を明示した特定工事の工程の概要 | | 別紙　 のとおり |
| 作業の掲示 | 設置予定年月日 | 年 月 日 |
| 設置場所 | 別紙 　のとおり |
| 特定工事の元請業者の現場責任者の氏名及び連絡場所 | | 電話番号 |
| 下請負人が特定粉じん排出等作業を実施する場合の当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所 | | 電話番号 |

備考 １ 解体等工事が特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）に該当する場合に作成すること。

２ 特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）の対象となる建築物等の配置図、付近の状況、特定粉じん排出等作業（石綿排出等作業）工程を明示した特定工事（特定排出等工事）の工程の概要については、計画している作業方法等がわかるものを添付すること（作業工程を示す日程表、図面等）。